

## 慣れるまでの例外処理の方法

```
try {  
    BufferedReader reader = new BufferedReader(new InputStreamReader(System.in));  
    int num = Integer.parseInt(reader.readLine());  
  
    ～省略～  
  
} catch(IOException e) {  
    ※この場合は readLine() に対する処理を書く  
} catch(NumberFormatException e) {  
    ※この場合は parseInt() に対する処理を書く  
} catch(Exception e) {    ← 自分が予想できない例外が    投げられた場合の  
    保険  
    e.printStackTrace();    ← 投げられた例外を自分が知る為のツール  
}
```

投げられる可能性がある例外に対しての処理は、初めから作っておく。

プログラム試験（全ての実行パターンを検証すること）で保険として作っておいた

**Exception** の **catch** 節が例外をキャッチした場合は、**e.printStackTrace()** の情報を元に、その例外に対する catch 節を追加する。